



核燃料運搬船「六栄丸」(岩田氏の撮影による)

宗教者・牧師と原子力

～岩田と原子力とは「北」で邂逅した～



講師 岩田雅一氏 (日本キリスト教団八戸北伝道所牧師・写真家)

1942年 大阪府生まれ。農村伝道神学校を卒業し、会津、津軽などの教会で牧師を歴任。1982年 八戸に転任。六ヶ所村の問題に遭遇。著書に『岐路に立つ六ヶ所村の人々とともに』(1990年)などがある。

2020年3月9日、「原子力行政を問い直す宗教者の会」を母体として結成された「宗教者核燃裁判原告団」は、青森県六ヶ所村の核燃料サイクル施設の運転差止を求めて、日本原燃を東京地裁に提訴した。岩田雅一氏は中嶋哲演氏(真言宗御室派)とともに原告団の共同代表を務める。核燃料サイクル事業は日本国憲法に違反するだけでなく、宗教者、信仰者の倫理性に著しく反すると主張する。

日時 2020年10月15日(木) 18時15分～20時00分

会場 弘前市民会館大会議室 (弘前市下白銀町1-6/TEL 0172-32-3374)

参加費 300円

主催 核燃・だまっちゃおられん津軽の会

お問い合わせ 核燃・だまっちゃおられん津軽の会事務局

(永瀬範明 TEL 0172-39-3535/E-mail: snaga@hirosaki-u.ac.jp)